

湖の拡張工事の後、福島潟はっそう生き物たちの宝庫となるだらう

福島潟シンポジウム

ほんとにすごいね

福島潟物語

2024.10.20 日 開催



「福島潟ガイドブック」から、ドライランド(砂丘)とウエットランド(湿地)の織りなす越後平野における福島潟の成り立ちを探り、治水の困難性を明らかにするとともに、自然環境豊かな福島潟を再認識し、「国際湿地都市NIIGATA」に相応しい福島潟のあり方を追求します。

イベント詳細

名称 福島潟シンポジウム「ほんとにすていね福島潟」
開催日 2024年10月20日(日)
時間 13:00受付開始/13:30開始/16:00終了予定
場所 水の駅「ビュー福島潟」6階展望ホール
(新潟市北区前新田乙493番地)
料金 無料
定員 100人(要申込、先着順)
申し込み 9月18日(水)午前10時より電話で
申込先 水の駅「ビュー福島潟」 電話:025-387-1491
主催 水の駅「ビュー福島潟」

プログラム

講演(各30分)

「越後平野北東部の地形と福島潟の成り立ち」 澤口晋一
「自然環境と共生する福島潟の治水について～事業で取り組んだ4つの試み!～」 青木長務
— 休憩 —

パネルディスカッション(60分)

「国際湿地都市NIIGATAにおける福島潟のあり方」
パネリスト:青木長務、澤口晋一、高見紗羽、野島晶子、平岩史行
コーディネーター:大熊孝
質疑応答、まとめ

パネリスト (敬称略、五十音順)



青木長務 新潟県新潟地域振興局地域整備部部長
平成4年、新潟県入庁。平成30年度からの新潟地域整備部副部長時には、福島潟の景観と福島潟水門との調和を図るため水門景観検討を推進。その後、与板維持管理事務所長、道路建設課長を経て、今年度より現職。福島潟河川改修事業の早期完了に向け事業推進中。



野島晶子 新潟市副市長
昭和59年、新潟市役所入庁。平成26年の潟環境研究所発足時には事務局長として、潟の魅力や価値の再発見・再構築を推進。その後、市民生活部長を経て、平成31年には保健衛生部長となり、新型コロナウイルス対策に尽力した。令和4年、新潟市副市長に就任。



澤口晋一 新潟国際情報大学国際学部教授、新潟市里潟研究ネットワーク会議座長
専門は自然地理学(地形学)。もともと北極や高山といった高い所の地形研究を専門としていましたが、あることをきっかけに大熊孝先生から砂丘と潟を地形学的に研究してもらいたいとお声がけ頂いたのが7年ほど前、以来そちらが研究の中心になっています。



平岩史行 (仮想)みずとつちの芸術祭-新潟- 総合ディレクター
水と土の芸術祭2018の副実行委員長を務めた後、市民主導の芸術祭を2020年から試みている。また『阿賀に生きる』の上映を始め、新潟水俣病に関わる活動や、志民委員会の潟部会のリーダーも務めている。



高見紗羽 新潟市志民委員会潟部会委員、大学生
新潟青陵大学の高見紗羽です。地元にある福島潟は、大切な思い出の地なのでこの度ラムサール条約湿地自治体認証を機に注目を集めていることを大変嬉しく思います。先月は、志民委員会の方でもガタベリンイベントを開催させて頂きました。皆さんと潟について学びを深めたいと思います!

コーディネーター



大熊孝 ビュー福島潟名誉館長、新潟大学名誉教授、1942年台北生れ、引揚げ後高松・千葉で育つ。東京大学大学院博士課程修了(工博)。2014年～2019年 新潟市潟環境研究所所長。2008年 新潟日報文化賞受賞。2020年『洪水と水害をとらえなおす』(農文協)で毎日出版文化賞受賞。2021年 土木学会功績賞・出版文化賞受賞。

「観察塔の横にクレーン車が置いてあります。ユウタが旅をしている間に、湖の拡張工事が始まっていたのでしょうか。完成すれば、ユウタたちはたいそう忙しくなりそうです。今までにも増して、たくさんの渡り鳥たちがやってくることになるでしょうから」
斎藤惇夫「河童のユウタの冒険」(下巻391頁)より



挿画・金井田英津子